

令和7年 日南看護専門学校 No.

氏名 (

1. 正しいものを1つ選びなさい

1. オピオイドを開始したら内服管理は薬剤師に任せる。
2. オピオイドの鎮痛効果は本人の訴えよりも医療者が表情により判定を行うのが良い。
3. モルヒネの一番出現頻度が高い副作用は眠気
4. モルヒネの嘔気嘔吐は耐性ができない
5. 非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs) は副作用の胃腸障害に注意が必要

(5)

2. 正しいものを1つ選べ

1. 在宅での麻薬管理は、鍵付きの戸棚で管理を行うことがきまりである。
2. 終末期がん患者の死に近い時期に最も出現頻度が高い症状は食欲不振である
3. 痛みへの薬剤使用は、効果速度が速い注射を第1選択とする
4. 在宅療養者の痛みに対して薬剤を使用した場合は、本人と家族へ使用した時間を記録するように指導する
5. がん性疼痛の在宅療養者に対して、痛みがピークに達するまではレスキュー薬は使用しない方が良い

(4)

3. () に言葉をいれよ

①「患者が主体的となり、自身の病態を理解し、医療従事者の推奨する方法に同意し、服薬、食事療法、そして生活習慣に改善を行う」という患者の主体的治療参加を示す概念を (アドバンス) という。

②厚生労働省で平成27年に、終末期医療から

(人生の最終段階) における医療と表記が変わった。これは最期まで尊厳を尊重した人間の生き方に着目した医療を目指すことが重要であるとの考え方によるものである。

③ACP とは何の略語か。カタカナで書きなさい

(アドバンス・ケア・プランニング)

4. がんの痛みの病態に関する分類について適切なものを下記の選択肢の番号を書け

- ・痛みの局在が明瞭で体動時に増悪する

(3)

- ・局在が不明瞭で、しめつけられる・鈍い・押されるような痛み

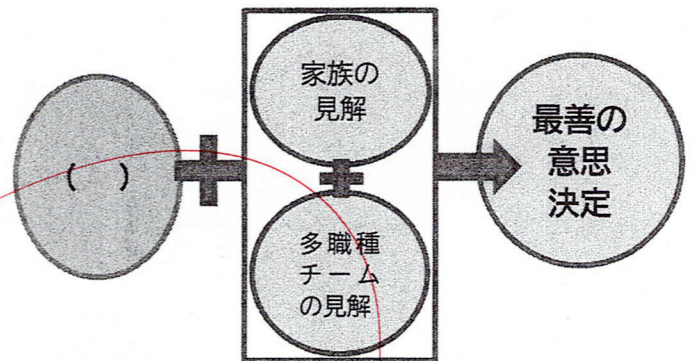
(2)

- ・難治性で鎮痛補助薬の使用を必要とすることが多い。電気が走るような痛み

(1)

①神経障害性疼痛 ②内臓痛 ③体性痛

5. 患者にとって最善の意思決定を導くための説明であるが、() に入る言葉を一つ選べ。



① 病態 ② 本人の意思 ③ 治療方針

④ 主治医の決定 ⑤ 後見人の意見

(2)

6. 正しいものを1つ選べ

1. ACP は医師が行うものである
2. アドバンスディレクティブとは、将来判断能力を失った場合に自らに行われる医療行為に対する意向を前もって示すことである
3. DNAR オーダーとは心臓マッサージをして救急搬送をするオーダーの事である
4. 終末期医療で重要な対話は、精神科医師や緩和ケア医師に任せるのが良い
5. 高齢者の方の真意は遠慮がある上、本音を語らないので病状で決定するのが良い。

(2)

50

1. 正しいものを1つ選びなさい

1. 鎮痛効果が不十分な時に投与中のオピオイドから他のオピオイドに変更することをオピオイドキックという
2. オピオイドの服薬指導はコンプライアンスを高めることが重要
3. モルヒネの一番出現頻度が高い副作用は眠気
4. モルヒネの嘔気嘔吐は耐性ができない
5. 非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs) は副作用の胃腸障害に注意が必要

(5)

2. 正しいものを1つ選べ

1. 在宅での麻薬管理は、金庫の準備は不要だが鍵付きの戸棚で管理を行う
2. 終末期がん患者の死に近い時期に最も出現頻度が高い症状は食欲不振である
3. 痛みへの薬剤使用は、効果速度が速い注射を第1選択とする
4. 在宅療養者の痛みに対して薬剤を使用した場合は、本人と家族へ使用した時間を記録するように指導する
5. がん性疼痛の在宅療養者に対して、痛みがピークに達するまではレスキュー薬は使用しない方がよい

(4)

3. () に言葉をいれよ

①「患者が主体的となり、自身の病態を理解し、医療従事者の推奨する方法に同意し、服薬、食事療法、そして生活習慣に改善を行う」という患者の主体的治療参加を示す概念を (アドバンス) という。

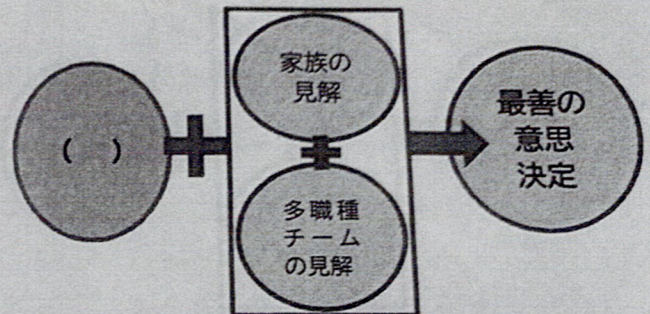
②厚生労働省で平成27年に、終末期医療から (人生の最終段階) における医療と表記が変わった。これは最期まで尊厳を尊重した人間の生き方に着目した医療を目指すことが重要であるとの考え方によるものである。

③ACPとは何の略語か。カタカナで書きなさい (アドバンス・ケア・プランニング)

4. がんの痛みの病態に関する分類について適切なものを下記の選択肢の番号を書け

- ・痛みの局在が明瞭で体動時に増悪する (③)
- ・局在が不明瞭で、しめつけられる・鈍い・押さえるような痛み (②)
- ・難治性で鎮痛補助薬の使用を必要とすることが多い。電気が走るような痛み (①)
- ①神経障害性疼痛 ②内臓痛 ③体性痛

5. 患者にとって最善の意思決定を導くための説明であるが、() に入る言葉を一つ選べ。



- ① 病態 ② 本人の意思 ③ 治療方針
④ 主治医の決定 ⑤ 後見人の意見
- (②)

6. 正しいものを1つ選べ

1. ACPは医師が行うものである
2. アドバンスディレクティブとは、将来判断能力を失った場合に自らに行われる医療行為に対する意向を前もって示すことである
3. DNARオーダーとは心臓マッサージをして救急搬送をするオーダーの事である
4. 終末期医療で重要な対話は、精神科医師や緩和ケア医師に任せるのが良い
5. 高齢者の方の真意は遠慮がある上、本音を語らないので病状で決定するのが良い。

(2)